

就任のご挨拶

富山ろうさい病院 院長 ひらの平野 のりかず典和



正面駐車場をご利用ください



このたび、4月1日をもって院長を拝命しました平野典和と申します。自己紹介をかねて就任のご挨拶を申し上げます。私は黒部市に生まれ、富山医科薬科大学(現富山大学)を卒業して整形外科医となりました。ちなみに富山医科薬科大学の第一期生となります。富山ろうさい病院には平成8年から勤務しており、平成18年に当時の三輪晃一院長から副院長の職を命じられました。また、平成23年からは前任である木谷隆一院長のもとで副院長の一人として診察や治療に関わるとともに医療安全やサービス向上などの部門の責任者としても働いて参りました。

さて、皆様もご存知のように富山ろうさい病院は一昨年末に新病院が稼働し、本年1月には駐車場も完成してすべての工事が終了しました。ここに至るまでは多数の方々にご尽力を頂きました。しかし、何よりも魚津市民の皆様の応援があったことが新病院に結びついたことは間違いがありません。この場を借りて市民の皆様にあらためて御礼申し上げたいと存じます。富山ろうさい病院はこれまでも地域の中核病院として高度急性期医療に当たって参りました。また、がん診療拠点病院としてがん診療の中心を担ってきました。さらに、昨年より地域医療支援病院の指定も受けております。これは当地域の他の病院や診療所と連携して、より有効な医療を提供しようとする制度です。昨今、2025年問題と称される超高齢化社会の到来が議論されていますが、魚津市ではさらに早い速度で高齢化が進んでおります。私たちも日々の診療を通じて急速な社会構造の変化を痛感する毎日です。病院に求められる機能は時代とともに変化していきます。今後も地域の皆様と一緒に当院の機能をさらに高める努力を重ねたいと存じます。一方、ろうさい病院の名前が示すように当院には勤労者の健康管理と早期の職場復帰という機能も求められています。このため企業への産業医派遣などの健診業務や早期就労に向けての相談なども重要な業務となっています。富山ろうさい病院の果たすべき機能は他にも多々ございますが、これらを今後も継続するためには健全な病院経営を維持することが不可欠です。今後も地域の皆様の絶大なる支援をお願い申し上げます。



発行：独立行政法人労働者健康安全機構富山ろうさい病院 地域医療連携室

富山ろうさい病院だよりは、当院ホームページにも掲載しています。

【連絡先】 0765 (22) 1280 (病院代表)

E-mail: chiki2@toyamah.johas.go.jp